



野村 高志
ハウスみかん農家。
全国指導農業士連絡
全協議会顧問、県研究等
成果評価委員なども
務める。

足達 和世
香南市観光協会事務
局長として、香南市の
PR・地場産品の紹介
など広域の活動を行っ
ている。

尾崎 俊夫
自然食品店を営む
傍ら、フジグラン野
市テナント会長を務め
る。

野村 高志 地産地消を発展させる コーディネーターを

高 知県の地産地消が、1.5 次産業や雇用創出、観光ということにまで至っていない原因は、農業を熟知せずに考えているからだと思っています。

生産現場も知らない、作り方も知らない、働いている人の人格も志も知らないということでは、多分実現しません。

1 次産業を生業にする楽しさや醍醐味を産業に結びつけることができるコーディネーターがいてこそ、地産地消が発展していけるのではないでしょう。リサーチに力を入れ、さらにはリーダーシップをとる人、コーディネーター役のできる人たちがいないと、いくら直

売所を作っても、どんな加工をしても、小さなグループなどは地域でいくら頑張っても長続きしません。

非常に分かりにくい県の産業振興計画の「生産から販売までの一元的支援体制の構築」ということを考えると、地産地消を徹底し、地産外商と結び付けられる外からの目を持ったコーディネーターが必要だと思っています。

確

かに言葉が分かりにくいかもしれませんが。ここで、販売の支援体制だけではなく、生産の支援体制を入れてるのは、まさに今おっしゃったリサーチです。

県外、都会で売れる商品、魅

力的だと映る商品を作るためには、企画の段階で練り込み、付加価値のあるものにしなければなりません。そのための、マーケティングには必要不可欠なので「生産から販売までの一元的な支援体制」としています。それには、外の目を入れることが大きな要素になってくると思っています。

よさこい祭りなどを生んだ高知県には、地域にもいろいろなアイデアマンがいっぱいいると思います。そのアイデア、やる気、気力を、具体的な仕組みに結びつけるということを、今回、地域アクションプランでやるうと思っています。

横矢 矢 伝統芸能の振興と地域 支援企画員制度の存続

昨 年、弁天座が開館し、県内 4 団体で地芝居の合同公演をしました。

それを機に、県の地域支援企画員さんたちが中心に立ち上げてくれた高知県民俗芸能ネットワーク協議会が、今年その事業という形で、今まで私たち単独ではできなかった伝統芸能の後継者育成などに向け、取り組んでくださっています。

財政が厳しいときにカットされやすいのが文化面だと思いますが、伝統芸能を財産に地域を盛り立てようとする住民と行政の間に入って、いろいろな知恵や力を提供してくれています。

是非、この地域支援企画員制度を長く続けていっていただきたいと思っています。

文

文化・伝統芸能の伝承は、本当に大切なことです。ただ、今は財政状況も厳しく、文化の伝承ができる地力をつけるためにも、産業の振興に力をいれなくてはならないと思っています。他方で、そういう伝統芸能こそが観光資源であり、産業の振興に資するものにもなると思いますので、頑張りたいと思います。

地域支援企画員の制度は、実は限定的で、いざ廃止する制度でしたが、今は役割を強化し、にぎわいづくりなどの次のステップとして、産業おこしや、

地域で暮らせるという発想を明確なミッションとして、仕事をしてもらっています。

少し忙しくなっていて、もしかしたら皆さんとお会いする時間が短くなっているかもしれませんが、役割を強化する反面、将来的にもこういう制度を存続させたいと思っています。

龍

馬伝に合わせてドラマ館を作る予定ですが、ドラマだけを観ていただくのではなく観光客の皆さんに高知県を総合的にお見せして、県全体の観光地に足を運んでいただくための、いわゆるモーターミタインなものです。県全域に観光客が増える取り組みを考えていかななくてはなりません。

大 河ドラマ「龍馬伝」のパビリオンが J R 高知駅の近くにできるとお聞きしました。

「龍馬伝」は、「龍馬歴史館」がある本市にとっても絶好の観光チャンスだと捉えており、ドラマの放送時期には、たくさんの方が来てくださることを期待しています。ただ、放送が終われば、パビリオンでお客さまがとどまってしまおうのではなにかと少し心配しています。

土 佐山田と、ごめん。なはり線のいち駅と、空港を結ぶバスを通してくれたらとよくお客さんに言われます。

高知市内向きは空港からのアクセスが非常に悪いと思い

ます。のいち駅で降りて、少し時間があれば、たくさん店舗もあって滞留できるので、香南市のにぎわいが増し、ごめん。なはり線活性化にもつながると思います。

佐山田、のいち駅、空港バスのお話は、バス会社

日ごろのご活動に基づく非常に詰まったご意見を、お聞きしました。決して聞きっぱなしにせず、組織として情報を共有し、県行政を進めていくうえでの糧、土台とさせていただきますと思います。

県庁も一生懸命汗をかきますが、経済については、民間の方々が主役です。

県民の皆さまと共に力を合わせ、県勢の浮揚に取り組みたいと思っています。

高知県知事

尾崎 正直

■高知県のホームページでは各地域での座談会を終えた後、随時、概要をご紹介します。香南市が紹介されるのは、1 月中旬ごろの予定です。

■問い合わせ：高知県県政情報課
☎ 088-823-9898
FAX 088-872-5494
E-MAIL 111301@ken.pref.kochi.lg.jp

私たちが香南市の地域支援企画員です！

地域の方々のアイデアや意見を聞かせていただき、関係機関と連携して皆で力を合わせて「地域づくり」に取り組んでいきます。

県地域支援企画員駐在所

■野市 ☎ 56-5128 ■香我美 ☎ 55-2111
■吉川 ☎ 54-3846 ■夜須 ☎ 54-2975

